



ごー!ごー!!ちいき



vol. **127**
令和5年12月15日発行
2023

目次

- 地域のトレジャー（妻ヶ丘地区）……………P1
- 特集 医療的ケア児とその家族への支援 ……P2
- 知っ得福祉ワード・未来へ届け……………P3
- 遊びの紹介・お知らせ・寄付……………P4



社会福祉法人
都城市社会福祉協議会

視覚障がい者向けに音声デジ版の
「ごー!ごー!!ちいき」も発行しています



地域の トレジャー



妻ヶ丘 一万城東部友愛ネット会



運ぶことが困難な世帯に対して、リサイクル品の訪問収集



脳トレで俳句づくりをしている様子



スマイル体操で健康づくり

妻ヶ丘地区の一万城東部友愛ネット会では、一人暮らしで健康上の不安を抱えている方や高齢者のみで生活している世帯の見守り訪問活動、高齢者リサイクル戸別訪問収集（第2・第4日曜日）、スマイル体操（毎週木曜日 第2木曜日は脳トレあり）を実施しています。住民同士の絆を深め、常に声を掛け合えるような地域づくりに取り組む友愛ネットワークは地域のトレジャーです！





医療的ケア児とその家族への支援に取り組んでいます

医療的ケア児とは日常生活および社会生活を営むために恒常的に医療的ケア（人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為）を受けることが不可欠である児童です。

都城市障がい者（児）基幹相談支援センターでは令和3年に施行された「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律（以下、医ケア法）」に基づき、医療的ケア児とその家族の支援に取り組んでいます。

●問合せ先＝都城市障がい者（児）基幹相談支援センター TEL (0986) 26-0294

医ケア法について詳しく知りたい方はこちらから→

医療的ケア 厚生労働省



都城地区医療的ケア児者 保護者の会

スマイルたんぽぽ

いわなぐち ちかこ 岩穴 智香子さん、長男の 壱太さん

サイトはこちらから→



ご家族の声

ひとり息子の壱太は、10歳。支援学校小学部4年生です。胎児診断で先天性心疾患がわかり、福岡の病院で出産し364日間の集中治療・加療を経て退院しました。24時間在宅酸素療法をしながら生活し、学校と放課後等デイサービスに楽しく通っています。先生方、お友達と過ごす日々は、息子にとって社会経験を積み重ねる大切な時間です。

都城地区医療的ケア児者保護者の会「スマイルたんぽぽ」が2022年2月に発足して1年半が経ちました。LINEグループでの交流や全国の動きを情報発信しみんなで共有したり、2023年5月には初顔合わせ会として茶話会を開催しました。これからも定期的な活動を計画し交流を深めながら細く長く保護者会活動を続けていきます。医療的ケア児者は医療から離れられない生活を送っているの、学校生活・社会生活に細かな制約・制限があります。育てていくために保護者は介護離職せざるを得ず、働きたくても働けない現実があります。

医ケア法が施行されて2年が過ぎました。「家族の離職の防止、安心して子どもを産み、育てることが出来る社会の実現を目的」と明記してあります。医ケア法の周知により、地域資源と福祉サービスを安心して活用・利用でき、短時間でも職を得る事が当たり前の世の中になりますように、今後ともご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

スマイルたんぽぽ 岩穴 智香子



～壱太さんと智香子さん～ 通所先にて



桜を見に行きました



知っ得!福祉ワード

「ヤングケアラーとは？」

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満のこどものことです。(こども家庭庁HPより引用)

ヤングケアラーの日常

障害や要介護などを抱える家族の入浴や介助をする

病気で働けない親の代わりに労働を行う

家族に代わって幼い兄弟の世話をする

ヤングケアラーの子どもが抱える問題点

学業に支障がでる

交友関係が希薄になりやすい

睡眠不足や生活リズムが崩れるなど健康が損なわれる

就学機会の制限がある

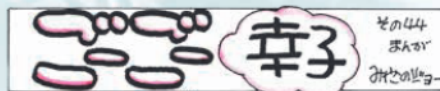
まわりの人が気付き、声をかけ、手を差し伸べることで、ヤングケアラーが「自分は一人じゃない」「誰かに頼ってもいいんだ」と思える、「こどもがこどもでいられる社会」を、みんなでつくっていく必要があります。もし、地域で気になる子どもがいましたら、下記相談窓口にご連絡ください。

相談窓口の一例

こども家庭課 TEL(0986)23-0964

都城市社会福祉協議会 多機関協働センターすくらむ TEL(0986)25-8349

宮崎県南部福祉こどもセンター(都城児童相談所) TEL(0986)22-4294



イメージキャラクター幸子を主人公にした4コマ漫画です。

未来へ届け

祝吉地区まちづくり協議会
(子どもまちづくり協議会)
地区内の小・中学生によるボランティア団体
～ふれあい文化祭での活躍～



唐揚げ販売の手伝い



親子ふれあい広場の手伝い



祝吉地区まちづくり協議会の中の「子どもまち協(通称)」は、川東小学校や祝吉小学校の5～6年生、祝吉中学生で構成されています。令和5年度は中学生37名で活動しています。

毎月の定例会やあやめ祭り、ふれあい文化祭、宿泊体験の他、生徒たち自らが企画した清掃活動などさまざまな活動を実施しています。11月3日(金)に4年ぶりに開催したふれあい文化祭においても、募金活動や出店の手伝い、司会進行など大活躍でした! 祝吉地区の現在と未来を支え若いパワーを地域に届けます!

遊びの紹介



積み木あそび② 環境認識から空間認知能力を育む

3歳以上児の積み木を使った構成あそびは、図鑑や写真、実際に目にした街や海の世界など、イメージを広げながら大きく展開していきます。3歳位までの、積み並べるあそびの経験から、4歳位になるとカプラやカラカラ積み木等の積み木を横長向きに並べて積み始め、それを井の字型や円形、四角状にして、構造物に似た形を作っていきます。また、積み木をすらしレンガ風に根気よく高く積み上げ、ビルやスカイツリー、西洋の城等、大作に発展し、高度な積み木あそびへと進化していきます。園では、年長児が中心になりテーマ（街や動物園等）を決めて作るようになり、友達と作り上げる楽しさや喜びと、達成感や満足感にも繋がっています。普段何気んに目にして身近な環境をテーマにあそぶ事は「環境認識」が出来ている事で、立体的な思考（3D）の創造が膨らみ、「空間認知能力」も育まれていくのです。



お知らせ

子育てサポーター大募集!

都城市ファミリー・サポート・センターは、子育て世代の仕事と育児の両立を支援することを目的とし、保育園等への送迎や一時的な託児等を実施しています。利用の増加に伴い、今年度も本事業を支えてくださる新たな援助会員を募集しています。子育て・孫育ての勉強をしたい方、興味のある方など、この機会にぜひお申込みください。

●日 時 令和6年1月22日(月)・1月29日(月)
2月15日(木)・2月19日(月)
2月26日(月)・3月5日(火)
10:00~16:00 [全6回]

●場 所 都城市総合社会福祉センター他
●定 員 30名 ※要申し込み
●申込締切 令和6年1月17日(水)
●そ の 他 養成講座(全6回)受講後、援助会員登録となります。

※講座日時は変更・中止になることがあります

●問合せ先 都城市ファミリー・サポート・センター
担当: 菊永・茶蘭
TEL (0986) 26-3810

みなさまの善意ありがとうございます

社会福祉法人都城市社会福祉協議会では、皆さまからいただいた善意寄付や忌明け寄付を福祉向上のために使わせていただいております。記載事項につきましては、ご本人の承諾を得ております。なお、空欄(寄付内容等)につきましては、寄付者の希望により掲載しておりません。

○忌明け寄付(10月受け入れ分)

住 所	寄付者	故 人	寄付内容
事務局管内			
上水 流 町	大牟田 時 子	一 朗	¥100,000
姫 城 町	大 重 道 子	正 紀	¥20,000
姫 城 町	菊 池 修 二	真理子	¥30,000
早 鈴 町	前 原 正 子	朗 洋	¥30,000
丸 谷 町	京牟禮 ムツ子	忠 夫	¥30,000
姫 城 町	下玉利 ヒロ子	謙泰トシ子	¥20,000
妻ヶ丘町	横 山 康 子	外山福一	¥30,000
関之尾町	福 留 順 子	宮里トシ子	¥30,000
都 原 町	岩 満 洋 子	浩	¥30,000
郡 元 町	黒 水 敏 子	浩 志	¥50,000
山之口サテライト管内			
乗 平	片 平 実 義	ヨシ子	¥20,000
山田サテライト管内			
牛 谷	蒲 生 トクエ	久 男	¥30,000

高崎サテライト管内				
江 平	立 山 勝 子	光 信	¥30,000	
大 牟 田	黒 木 和 孝	ミ エ	¥30,000	
笛 水	村 脇 久美子	鈴 子	¥30,000	

○善意寄付(10月受け入れ分)

住 所	寄付者	寄付内容
前 田 町	護国寺	お米 22kg
	匿名	お米 21kg
	匿名	お米 30kg
中 原 町	都城歌謡会・協会 岡元常信	¥50,000
野々美谷町	西ヶ野 秀寛	¥8,717

○フードバンク(10月受け入れ分)

住 所	寄付者	寄付内容
株式会社セブン-イレブン・ジャパン		食料品他

真吾の TOKYO 奮闘記

下徳 真吾

令和5年4月から2年間、東京の全国社会福祉協議会 地域福祉部に出勤中。

今年は多くの地域で地域行事や福祉活動が開催され、この数年間が嘘のような日常に戻りつつ、新たな出会いやつながりが生まれたのではないのでしょうか。私も全社協出向の機会をいただき、全国各地の方々多くご縁をいただいております。やはり顔と顔を合わせて、語り合うことが社協や地域福祉の醍醐味であると再認識した1年でした。結びに、少し早いですが、皆さま Merry Xmas &よいお年をお迎えください。来年は「龍」のように健康で更なる飛躍をする1年を願って。



全社協のビル1階に設置された立派なツリー↑



社会福祉法人都城市社会福祉協議会
〒885-0077 宮崎県都城市松元町4街区17号
TEL (0986) 25-2123 FAX (0986) 25-2103
E-mail: info@miyakonojoshakyo.or.jp
URL: https://miyakonojoshakyo.or.jp/



都城市社会福祉協議会
LINE公式アカウントは
コチラから▶



都城市社会福祉協議会
公式HPはコチラから▶
スマートフォンで二次元バー
コードを読み込んでください

